

教学半也

令和3年12月21日

第4回授業づくり研修会

研修を終えてわくわくする自分があります。
E先生の感想より

4回目の授業づくり研修会は、講師の先生方をはじめ、採用後3年目までの先生方までを対象に、明日からの授業実践に生かせる単元構想をしました。

本稿では、「特別支援教育」をテーマに単元構想した先生方の様子を紹介します。

まず、子どもの様子や授業づくりで課題としていることを①共有しました

生活に即して学べる算数の授業づくりを目指していますが、かけ算の意味理解でつまずきそうです。

繰り上がりのある足算でつまずいている子の手立てに悩んでいます。

算数で「〇番目」「前から〇人」の理解があいまいになりそうな子がいます。

算数の長さの学習でミリ(mm)までの読み取りに苦労している子の手立てを明らかにしたいです。



その後、それぞれの先生方の授業づくりに向けて意見交換しました。

次に、子どもの姿からつまずきの背景を②探りました

D先生の場合には、・・・



長さを読み取ることはできているのですか？

途中であきらめてしまうのです。



細かい字や絵は見えていますか？

見えにくそうです。



指導主事も会話に加わり、一緒に考えました。

見やすくする工夫が必要になりそうですね。



次項へ

意見交換をホワイトボードにまとめ、可視化し、共有し、

大事にしたい支援を考え、③授業を構想しました。



計算の仕方より意味理解が大事！



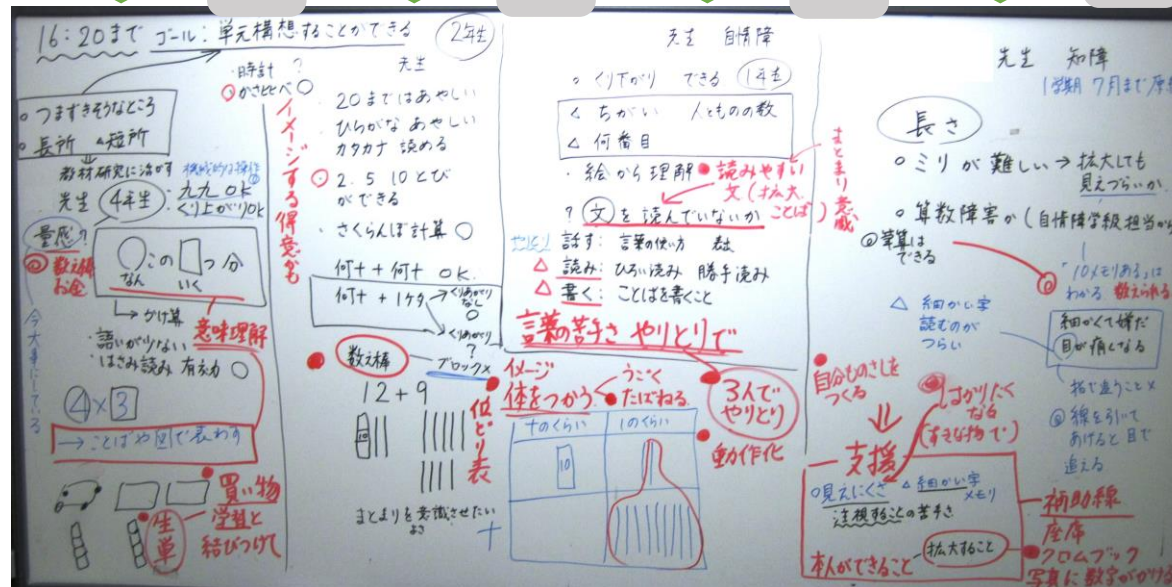
さくらんぼ計算を続けるか？？



困っている理由を把握すると・・・



見えにくさを解消して学ぶには・・・



先生方が構想した単元・授業、支援は・・・、
(紙面の都合により概要を紹介します)

買い物の学習と関連して活動を想定しましたが、生活の場面で計算の意味を考え、使うことで実りある学習を進められそうです。

さくらんぼ計算を続けようか迷いましたが、扱いやすい割りばしや袋を使って具体的に操作しながら、まずは位取りの理解を進めます。

文章問題を解くといっても、読むことが難しそうなので、読みやすくする、本人に分かりやすい言葉に置き換えるなどしてみます。

写真に撮って拡大して書きこんでみる、好きなものを対象にして測る、自分のものさしを作ってみる、などをしてみようと思っています。



研修会が終わるころには笑顔で、具体的にやりたいことを語る先生方でした。

授業づくり研修会は、子どもの視点を軸にして、授業の基礎・基本を学び、模擬授業や単元構想を通して仲間と共に指導力を高めます。参加された先生方の活躍に期待しています。

学校訪問では、キャリアステージに応じた授業づくり支援をしています。訪問要請は教育事務所へご相談ください。